

7月25日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Aug)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,426.8	16.620	881.1	1,540.0
High	1,434.1	16.685	889.7	1,544.9
Low	1,411.1	16.345	870.1	1,525.3
Settlement	1,414.7	16.411	874.0	1,533.9
Change	-8.9	-0.215	-7.1	-4.6
EFP	-0.05 0.05	0.023 0.028	3.75 4.25	-3.00 1.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,426.35	1,416.10
Silver	16.535	
Platinum	881.00	873.00
Palladium	1,539.00	1,528.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバー・パラジウムは下落、プラチナは小幅上昇した。欧州時間はECB利下げ観測が高まる中、ゴールドは上昇した。然し昨、ECBは政策決定会合後の声明で金利据え置きを決定した。市場では50%を超える確率で利下げが決定されるとの見方が織り込み済みとなったため、決定を受けて国債利回りが上昇する中、ゴールドは下落した。米国時間に入って米国の6月耐久財受注速報値や週次新規失業保険申請件数が好結果となったこともゴールドの弱材料となった。シルバー・プラチナ・パラジウムは欧州時間こそ上昇する局面があったが、ドラギECB総裁の発言が投資家の期待に届かず、米株の失望売りを誘ったことを背景に下落した。但し、プラチナは上げ幅を削り切れず、結果として小幅上昇の形の引けた。

FX

ドルは主要通貨に対して略横ばいとなった。欧州時間はECB理事会で政策金利の据え置きが決定され、9月の追加緩和が示唆されたことから、ユーロ売りが加速した。然し昨、ドラギ総裁が依然リセッションリスクは低いとの見解を示したことから、ユーロを買い戻す局面が広がった。米国時間は米国の6月耐久財受注速報値や週次新規失業保険申請件数が市場予想を上回ったことを受けてドル指数は上昇した。ドル/円終値108.65、ユーロ/ドル終値は1.1149。

7月22日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		7月 リッチモンド連銀製造業指数 前 3 予 5	7月 購買担当者景気指数 前 51.5	6月 耐久財受注 前 -1.3% 予 0.8%	4-6月期 四半期実質GDP 前 3.1% 予 1.8%
		6月 中古住宅販売件数 前 2.5% 予 0.1%	6月 新築住宅販売件数 前 -7.8% 予 5.3%	前週分 新規失業保険申請件数 前 21.6万件 予 21.7万件	4-6月期 四半期コアPCE 前 1.2% 予 2.0%
				前週分 失業保険継続受給者数 前 168.6万人	
Asia	JP 黒田東彦日銀総裁発言				
Europe		EU 7月 消費者信頼感 前 -7.2 予 -7.1	EU 7月 購買担当者景気指数 前 47.6 予 47.8	独 7月 IFO企業景況感指数 前 97.4 予 97.5	
				ECB政策金利 前 0.00% 予 0.00%	
				ドラギECB総裁定例記者会見	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/7/20	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	37.8	662.2	2,801.5	1,959.5
Short	10.0	365.4	1,654.4	2,354.7
Net	27.7	296.8	1,147.2	-395.2
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。